

子どもの貧困に対する支援者の取り組みに関する座談会2022

内閣府は、2021年12月に、子どもの貧困に関する初めての全国調査である「令和3年 子供の生活状況調査の分析報告書」を公表しました。その中で、世帯収入の水準や親の婚姻状況によって、子どもの学習・生活・心理面など様々な面が影響を受けている事、また、新型コロナウイルスの影響についても言及されています。

「子どもの貧困」対策の重要性が叫ばれている中で、私たちに出来ることはどのようなことでしょうか？本座談会では、日頃から子どもの支援に関わる実践者から取り組みについてお話して頂き、その活動を知ることを通して、子どもの貧困対策についての参加者の皆様と共に考える機会として開催致します。

I 日時 令和4年11月26日(土) 9時30分～12時00分

II 場所 ①会場開催:社会福祉総合センター 3階 第2会議室

(札幌市中央区大通西19丁目1番1号)

② Zoom 開催:事前に参加費の振り込み方法と開催 URL 及びパスコードをメールにてお伝えします。

III 内容

時間	内容
9:30～9:40	主催挨拶 オリエンテーション
9:40～10:10	報告1「スクールソーシャルワークから見る子どもの貧困」 報告者 合同会社アッサンブラージュ代表 石塚 晶子 氏
10:10～10:40	報告2「学習支援から見る子どもの貧困」 報告者 NPO 法人 Kacotam 理事長 高橋 勇造 氏
10:40～10:50	休憩
10:50～11:20	報告3「フリースクールから見る子どもの貧困」 報告者 NPO訪問型フリースクール漂流教室 代表 山田大樹 氏
11:20～11:50	質疑応答・ディカッション
11:50～12:00	まとめ・閉会挨拶

V 費用 本会会員・学生 無料。非会員 500円

VI 申込方法:令和4年11月16日(水)までに別紙の申込用紙に必要事項を記入しメールに添付し送信してください。

※会場には駐車場がございませんので、公共交通機関か近隣の有料駐車場をご利用ください。

注①:会場開催に参加される方は、当日朝に体温の測定をお願いします。発熱・のどの痛み、倦怠感等の症状がある方は参加をご遠慮ください。

注②:新型コロナウイルス感染拡大により会場が使用できない場合には中止となる可能性があります。

申込先 E-mail:satomurajimusho@yahoo.co.jp

※必要事項を記載の上、上記 E-mail 宛てに、申込用紙を添付して送信してください。
※メールの件名には「子どもの貧困座談会申込」と表記してください。

(公)北海道社会福祉士会道央地区支部

子どもの貧困に対する支援者の取り組みに関する座談会2022申込用紙

フリガナ 参加者氏名	参加方法 (会場又はZoom)	職種	会員種別 (会員又は非会員)	会員番号
所属【勤務先】	住所 名称 電話番号 E メール ※Zoom 開催参加の方には、記載いただきました E-mail 宛てに、後ほど参加費の振込方法や開催 URL 及びパスコードをお送りいたします。 ※記載いただきました連絡先は今後研修案内等の際に使用させていただきます。			

本研修についての問い合わせ

北海道社会福祉士会道央地区支部事務局

担当:吉村幹事 TEL: 090-2692-0930

(他業務も行っておりますので、日中の時間帯に限りご連絡をお願いします。後程折り返しにお時間をいただきます。)